

ウクライナでの戦闘を中止せよ！  
ロシアの蛮行を利用した軍拡・改憲策動を止めよ！

# 7月「19の日」行動



岸田政権は物価が高騰する中でも苦しむ国民を見ようとはしません。年金は減額され、上がらない賃金の対策もされないまま、憲法改悪などを進める構えを選挙中に語っています。維新・国民民主党なども自民党と変わらない主張をし、軍拡・9条改憲などは自民党より積極的姿勢を示しています。またロシアのウクライナ軍事侵略を利用して、核兵器の威嚇や所持、他の国を先制攻撃するための軍事費倍増を進めようとしています。排外的な威勢の良い好戦的な言動は、かつて突き進んだ戦争への道と同じ過ちを犯しかねません。

これまで世論と市民の運動が立憲野党と共同し、政治の暴走を阻んできました。今こそ、改憲を許さない国民世論を広げ、高めることが求められます。コロナ感染拡大は、油断のできない状況が続きます。再び医療崩壊・大量の自宅療養者を出さない対策の強化をすることが必要です。

「憲法改悪を許さない全国署名」の取り組みと対話を進め、7月19日は多くの仲間や市民とともに声を上げましょう。

とき **7月19日 (火)**

午後6時30分～ 街頭演説

午後7時00分～ デモ

ところ 京都市役所前(御池通側歩道)

呼びかけ 戦争をさせない京都1000人委員会